

特別の教育課程の編成の方針

千代田町 小学校 教育課程表

区 分	各 教 科 の 授 業 時 数									道徳の授業時数	外国語活動の授業時数	総合的な学習の時間の授業時数	特別活動の授業時数	新設教科等の授業時数	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育						
第1学年	306		136		68 (-34)	68	68		102	34	34 (+34)		34		850
第2学年	315		175		70 (-35)	70	70		105	35	35 (+35)		35		910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105	35	35	70	35		980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105	35	35	70	35		1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	35	70	70	35		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	35	70	70	35		1015
合 計	1461	365	1011	405	138 (-69)	358	358	115	597	209	279 (+69)	280	209		5785

* 標準授業時数と異なる授業時数を設定する教科等については、標準授業時数からの増減を（ ）で記入し、網掛けにすること。

○特別な教育課程の編成

小学校1・2学年で外国語活動の時間を週時程表に位置づけ実施する。1年生では、生活科34時間、2年生では35時間を削減し、外国語活動の時間に充てる。削減した生活科の学習内容は、外国語活動の中で補充する。

○学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

地域の方々に海外出張などに出かけた経験のある人たちから、英語教育充実への要請が頻繁にあること、また、外国籍児童・生徒数の増加現象が続いていること等により、共通言語としての英語教育に対するニーズが地域として一層高まっている。そこで、小学校1、2年生に外国語活動を週時程表に位置付け、1年生から6年生まで通して指導できれば、指導の継続性が確保され、児童には英語に慣れ親しむ時間が増え、コミュニケーション能力の基礎を築くことができるものとする。また、英語担当教師とALTの指導により、専門性を生かした授業を行うことができると考える。